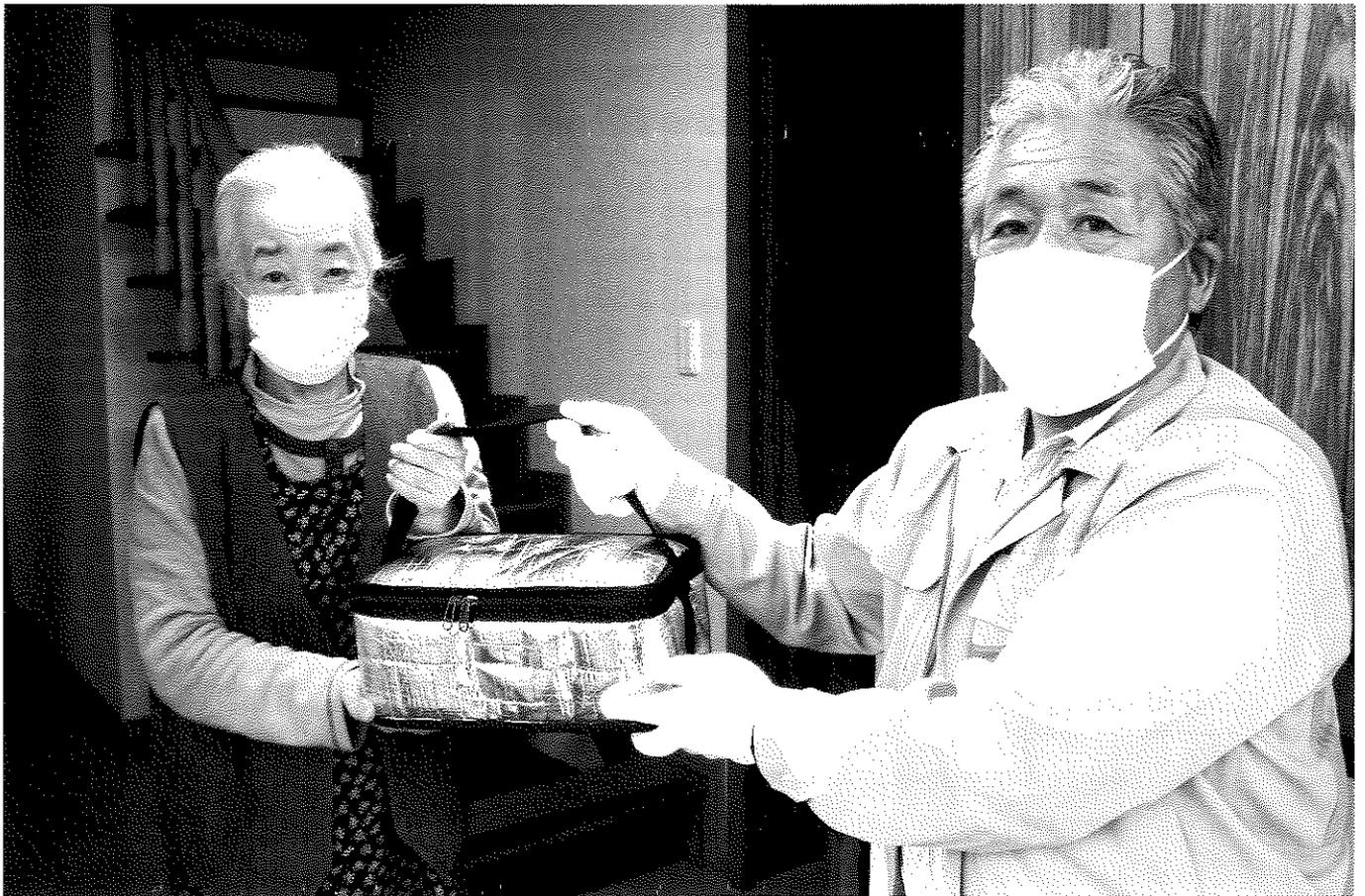




令和4年5月1日発行
第115号

えんがる 社協だより

発行/社会福祉法人 遠軽町社会福祉協議会 遠軽町保健福祉総合センター(げんき21)2F ☎42-0317



配食サービスで安否確認！

遠軽町社会福祉協議会では、遠軽町より委託を受けて、高齢者宅へ夕食を配りながら安否確認を行う配食サービスを行っています。

遠軽地区は地域を分けて月曜日から土曜日まで、生田原地区は月・木曜日、丸瀬布・白滝地区は火・金曜日に配達をしています。

利用者からも「おいしい」と好評をいただいております。

お申込みやお問い合わせ先は、遠軽町役場保健福祉課、または各地域総合支所となっております。

お気軽にご相談ください。

この社協だよりは共同募金の助成を受けて作成しました。



令和4年度 遠軽町社会福祉協議会 事業計画

日本の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているとされるものの、そのテンポは弱まっているとされており、今後は、感染対策を徹底し、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果で景気が持ち直していくことを期待するところでしたが、ロシアがウクライナに軍事侵攻したことにより、その影響は、わが国の経済にも及ぶことが予想されます。

このことは、地方経済にも影響を与えることとなり、地方の課題である人口減少と少子高齢化による地域経済の縮小が、更に、進行することが予想され、地域の医療、福祉介護をどう守るかであります。

高齢化の進展は、孤立や経済的困窮など様々な社会的課題が増えてきており、住民相互の「つながり」や課題を地域のなかで受け止め、地域で解決する体制づくりが重要となっていますが、今般の新型コロナウイルス感染症の影響で、地域においての活動も鈍くなってきています。

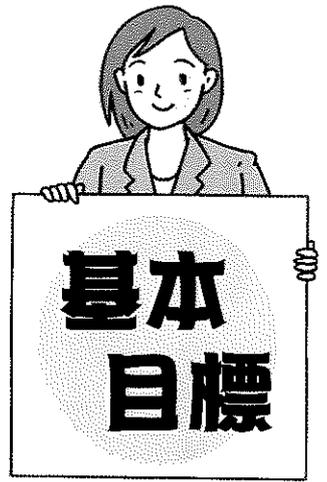
当町においても、高齢者を地域で支える「地域包括ケアシステム」が構築のなかで「介護予防・日常生活支援総合事業」の生活支援サービスを提供しており、また、「認知症初期集中支援チーム」も「地域包括支援センター」が窓口となり、新型コロナウイルスの感染予防しながら、町と連携のもと事業の推進が図られています。

当協議会も、一人暮らしの高齢者の孤立や生活不安を解消するために、住み慣れた地域の住民による見守りやサロン等の地域福祉活動を支援しています。

今は、新型コロナウイルス感染症の影響で地域での活動もままならい状況ではありますが、感染が終息後の活動再開に向け支援の準備をして参ります。

当協議会の法人運営及び独自サービス事業等につきましては、新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じながら、令和4年3月に策定した第5期地域福祉実践計画に基づき進めて参ります。

本年度は、今まで体験のしたこととない状況が予想されますが、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、役職員及び職員が一丸となって事業を推進するとともに、行政、住民組織、民生委員児童委員、福祉医療関係機関及びボランティア組織等の協力を得て連携を図りながら、当協議会の基本目標とする『ともに支えあう安心・安全・福祉のまちづくり』を目指して参ります。



『ともに支えあう』

安心・安全・

福祉のまちづくり』



(1) みんなで支えあう地域づくり

(2) 住民に信頼される良質な福祉サービスの提供

(3) 安心・安全のまちづくりの推進

(4) 地域に求められる社協づくり



① 地域福祉事業

- ◇地域ふれあい事業
- ◇小地域ネットワーク事業
- ◇ふれあい広場等開催事業
- ◇高齢者ゲートボール大会事業
- ◇カレンダーリサイクル広場事業
- ◇手づくりフェスタ事業
- ◇障がい者ふれあい交流事業
(障がい者ハークゴルフ交流会)
- ◇高齢者ふれあい交流事業

- ・高齢者ふれあい交流会(生田原地区・白滝地区開催)
- ・ふれあいもちつき交流会(白滝地区開催)
- ・高齢者陶芸交流事業の実施(白滝地区開催)
- ・課外サロン、外出ツアーの実施(丸瀬布地区・白滝地区開催)

- ◇異世代交流事業
- ◇福祉総合相談事業
- ◇各種福祉団体の活動支援
 - ・遠軽町老人クラブ連合会
 - ・遠軽町内単位老人クラブ(14クラブ)
 - ・身体障がい者福祉協会遠軽分会
 - ・遠軽こばを育てる親の会
 - ・NPO法人さわやか
 - ・NPO法人遠軽町手をつなぐ育成会かたつむりの会
 - ・遠軽町子ども会育成連合会
 - ・遠軽町遺族会
 - ・北海道難病連遠軽支部
 - ・遠軽町民生委員児童委員協議会

社教育の推進

- ◇ボランティアセンター活動の充実
- ◇ボランティア活動の発信
- ◇ボランティア活動保険への加入促進
- ◇ボランティア養成講座等の開催
- ◇災害救済研修会の開催
- ◇ボランティア活動協力校指定(活動費助成)
 - ・町社協指定校(15校)
 - ・遠軽小学校、遠軽東小学校、遠軽南小学校、生田原小学校、安国小学校、丸瀬布小学校、白滝小学校、遠軽中学校、遠軽南中学校、生田原中学校、安国中学校、丸瀬布中学校、白滝中学校
 - ・北海道紋別養護学校ひまわり学園分校、遠軽高等学校(定時制)
 - ・北光学園ボランティアサークル
- ◇各学校における福祉学習の支援

② ボランティア活動及び福

基本計画(2)

住民に信頼される
良質な福祉サービスの
提供

①介護サービス事業 (介護保険事業・総合事業・公益事業)

◇生活支援体制整備事業

◇町の総合事業 (介護予防・日常生活支援総合事業)

◇介護職員の養成・支援

◇居宅介護支援事業

◇訪問介護事業・第1号訪問事業 (介護予防訪問介護相当)

◇通所介護事業・第1号通所事業 (介護予防通所介護相当)

・デイサービスセンターのびやか (定員30名)

・デイサービスのびやか2条通 (定員9名)

・デイサービスセンターほのぼの白滝 (定員10名)

◇福祉用具貸与事業・介護予防福祉用具貸与事業

◇福祉用具販売事業・介護予防

福祉用具販売事業

◇住宅改修事業

◇認知症対応型共同生活介護事業・介護予防認知症対応型共同生活介護事業 (ぐるーぴーほーむ春来 定員9名)

◇小規模多機能型居宅介護事業・介護予防小規模多機能型居宅介護事業 (小規模多機能ほーむきなり 登録定員24名)

②障がい者総合支援サービス事業

◇居宅介護サービス事業

◇生活介護サービス事業

③町受託事業

◇配食サービス事業

◇外出支援サービス事業

◇地域包括支援センター事業

◇生活支援体制整備事業

◇在宅介護支援センター事業

◇高齢者共同生活支援施設運営事業 (第1みのり荘、第2み

のり荘 各定員9名)

◇高齢者総合生活福祉センター管理運営事業 (高齢者総合生活福祉センターほのぼの 定員20名)

◇障がい者 (児) 移動支援事業

◇在宅介護用品支給事業

◇障がい者 (児) 短期保護事業

◇障がい者 (児) 居宅生活支援事業

◇要介護認定に係る調査業務 (介護保険の要介護認定のため、介護支援専門員が訪問し、面談をして調査業務を行います。)

④道社協受託事業

◇日常生活自立支援事業

⑤社協独自在宅福祉サービス事業

◇在宅介護用品貸与事業

◇介護用品支給事業

◇はざま支援事業

◇日常生活支援サービス事業

◇有料老人ホームの運営 (えにし 定員10名)

◇おせち料理配付事業 (生田原地区)

◇年越し料理配付事業 (丸瀬布地区)

基本計画(3)

安心・安全の
まちづくりの推進

①地域における声かけ・見守り活動の推進

◇小地域ネットワーク活動の推進

②地域における防災意識の向上

◇災害福祉研修会の実施

◇災害ボランティアセンター設置研修会の実施

③安心・安全のまちづくりの推進

◇地域の権利擁護のための活動の推進

◇安心・安全のまちづくり体験コーナーの設置

◇親子凧上げ大会の開催

◇絵手紙配付による声かけ

基本計画 ④
地域に求められる社協づくり

①地域福祉を支える社協の理解

②多様な福祉の担い手との連携

③組織の強化充実

④職員の育成及び資質向上・健康管理の強化

⑤安定した財政運営の確立、適正な財務運営の推進

◇公費の適正な財源確保

◇介護保険事業等の健全な運営

◇監査の実施

⑥社協活動資金（寄付金）の拡大と基金の効果的な運用

◇社協活動資金（寄付金）の拡大

◇共同募金運動への協力

◇基金の効果的な運用

⑦社協会員の拡大

⑧地域福祉実践計画の評価の実施

⑨苦情処理の対応

◇苦情の処理及び解決

⑩個人情報保護の充実

◇個人情報保護の推進



シバザクラ満開「凧あげ大会」

満開に咲くシバザクラの中、
凧あげを楽しみましょう。

とき 令和4年5月22日(日)
午前10時～正午(荒天中止)
ところ えんがる公園 虹の広場



- ・凧は当協議会で用意しますが、凧をお持ちの方は持参してください。
- ・凧のあげ方がわからない方は、ボランティアがお手伝いします。
- ・ご来場の際は、必ず紙または布製マスクを着用してください。マスクを着用していない方の来場はお断りします。
- ・ご来場の方は、来場申告書に氏名や連絡先等を記載し提出してください。提出いただけない方の来場はお断りします。
- ・ご来場の際に検温や体調チェックを行い、問題があると判断された方はご帰宅いただきます。
- ・ケガや感染症等の防止のため、必ず手袋をご用意ください。
- ・ご来場の際は、アルコール消毒等の徹底にご協力願います。
- ・会場内での飲食や大声を出すなどの行為はお断りします。
- ・詳しくは遠軽町社会福祉協議会へお問い合わせ願います。

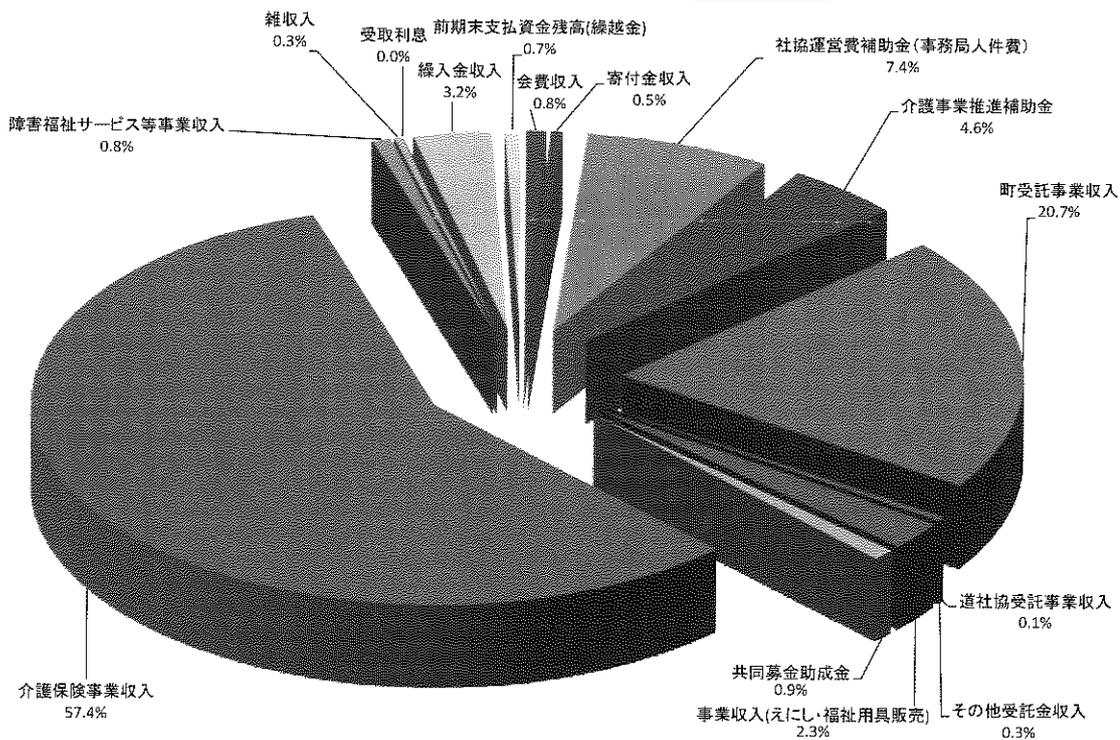
※遠軽町で新型コロナウイルス感染症のクラスターなどが発生した場合には、中止となる場合がありますので、ご了承ください。

主催 遠軽町社会福祉協議会
問い合わせ 遠軽町社会福祉協議会 地域福祉課 42-0317

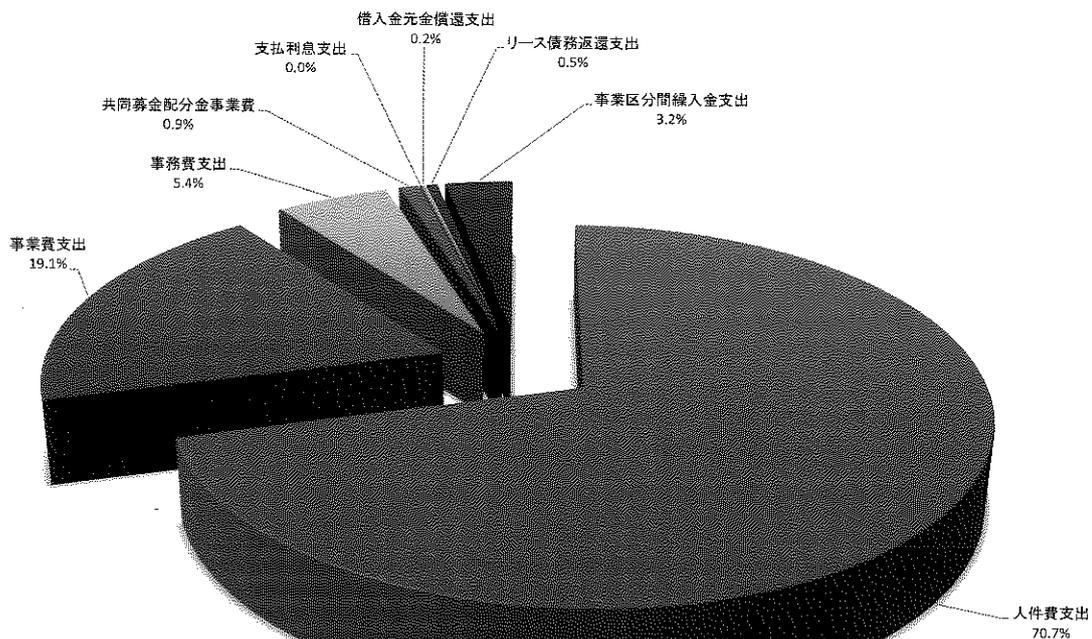
遠軽町社会福祉協議会

令和4年度資金収支予算

収入の部



支出の部



■収入

[単位：千円]

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較
会 費 収 入	4,203	4,266	△ 63
寄 付 金 収 入	2,520	2,250	270
社協運営費補助金(事務局人件費)	37,894	37,894	0
介 護 事 業 推 進 補 助 金	23,571	26,700	△ 3,129
町 受 託 事 業 収 入	105,870	111,725	△ 5,855
道 社 協 受 託 事 業 収 入	284	213	71
そ の 他 受 託 金 収 入	1,370	2,294	△ 924
事業収入(えにし・福祉用具販売)	11,717	12,262	△ 545
共 同 募 金 助 成 金	4,653	5,181	△ 528
介 護 保 険 事 業 収 入	292,975	308,300	△ 15,325
障がい福祉サービス等事業収入	3,905	3,312	593
雑 収 入	1,681	1,980	△ 299
受 取 利 息	5	10	△ 5
繰 入 金 収 入	16,250	35,160	△ 18,910
前期末支払資金残高(繰越金)	3,356	7,971	△ 4,615
合 計	510,254	559,518	△ 49,264

■支出

[単位：千円]

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較
人 件 費 支 出	360,685	390,463	△ 29,778
事 業 費 支 出	97,573	97,003	570
事 務 費 支 出	27,421	28,041	△ 620
共 同 募 金 配 分 金 事 業 費	4,654	5,184	△ 530
支 払 利 息 支 出	191	203	△ 12
借 入 金 元 金 償 還 支 出	1,020	1,020	0
リ ー ス 債 務 返 還 支 出	2,460	2,444	16
事業区分間繰入金支出	16,250	35,160	△ 18,910
合 計	510,254	559,518	△ 49,264

事業区分

◎社会福祉事業

- ・ 法人運営(共同募金・ボランティアセンター含む)
- ・ 訪問介護(ヘルパー)
- ・ 通所介護(デイサービス)
- ・ ぐるーぷほーむ春來
- ・ 小規模多機能ほーむ「きなり」
- ・ 町受託事業
- ・ 障がい者総合支援事業

◎公益事業

- ・ 有料老人ホーム(えにし)
- ・ 居宅介護支援(介護計画作成)
- ・ 福祉用具貸与
- ・ 福祉用具販売
- ・ 住宅改修
- ・ 介護予防支援事業(介護予防計画作成)

●町受託事業拠点区分の内訳

- ・ 配食サービス
- ・ 外出支援サービス(通院・送迎など)
- ・ 地域包括支援センター(遠軽本部)
- ・ 在宅介護支援センター(生田原・丸瀬布・白滝)
- ・ 生活支援体制整備事業(生活支援コーディネーター)
- ・ 介護用品支給(紙おむつなど)
- ・ 介護予防教室
- ・ 高齢者総合生活福祉施設管理運営事業(ほのぼの白滝)
- ・ 障がい者(児)移動支援事業
- ・ 高齢者共同生活支援施設運営事業(みのり荘1、2)



あたたかいご寄附ありがとうございます

令和4年2月16日～令和4年4月15日



寄付金

亡子(中川原伸二)が生前お世話になったお礼として	中川原 明 子 様	岩見通北6丁目	50,000円
亡母(伊藤ヒデ子)が生前お世話になったお礼として	伊 藤 雅 彦 様	丸瀬布元町	—
亡夫(下村誠)が生前お世話になったお礼として	下 村 総 江 様	南町3丁目	50,000円
亡夫(桑原健治)が生前お世話になったお礼として	桑 原 芳 子 様	生田原大通	30,000円
亡父(岡村敏雄)が生前お世話になったお礼として	岡 村 宏 様	生田原信盛	100,000円

※申し出があった方については掲載しておりません。

「健康とふれあいの広場2022」 開催中止の予定について

「健康とふれあいの広場2022」を6月26日(日)げんき21において開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため今年度の開催を中止する方向で協議しております。

関係機関や町民の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

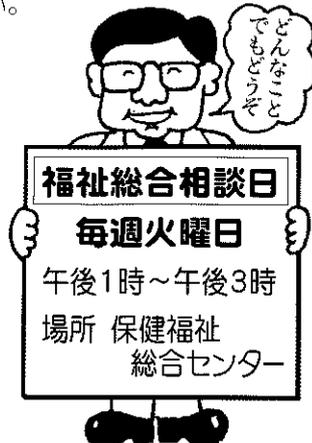
また、ご家庭でねむっている未使用の生活用品などの提供のご協力につきましても、誠に勝手ですが収集を中止させていただきます。

次回開催の時には、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

遠軽町社会福祉協議会 福祉総合相談

お気軽にご相談ください

住民のみなさんの様々な悩みごと、困っていることなどの相談にのるために、福祉総合相談を開設しております。どんな小さな事でも相談ください。



このようなことなどについて 相談にのります

たとえば、子供のこと、生活保護、住宅、環境衛生、生活資金、老人福祉、在宅サービス、福祉関係全般など。

6月～7月の相談員です。(予定)

月/日	民生委員	社協	月/日	民生委員	社協
6/7	向中野 昇	相談担当職員	7/5	長谷川和俊	相談担当職員
6/14	石川 幸子		7/12	畠山ヒロ工	
6/21	井上 秀一		7/19	梅澤 春美	
6/28	木村 一則		7/26	秋山 隆子	

遠軽町社会福祉協議会 保健福祉総合センターげんき21
電話での相談は 42-0317(月～金曜日9:00～17:00)

※上記の他、生田原地区事務所は毎週水曜日、丸瀬布地区事務所、白滝地区事務所は社協職員が随時相談を受け付けています。

相談の申し出は (無料) (秘密厳守)

相談には、遠軽町の民生委員と社会福祉協議会の職員があたります。

相談を希望される方は、下記の相談日に直接おこしいただくか、電話でもご相談にのります。

5月の予定は第114号をご覧ください。